

夜間学校 ニュース

1988年 8月 29日
 西成区萩之茶屋2-8-9
 旅路の里気付
 釜ヶ崎夜間学校

在日朝鮮人・韓国人・中国人の
 指紋押なつ拒否断固支持！
 定住外国人に市民権を！

みんなで つくろう

みんなの 会館

三人よれば 何とかの 知恵

毎週金曜日

夜七時より

市民館三階

釜ヶ崎夜間学校

夏祭り

雨にも負けず

盛大に終了

今年の夏は天候が不順で、全く、夏らしくない。暑いことは暑いのだが、太陽がギラギラ照りつける、夏らしい暑さとは別のものだ。12日から三角公園で開催された夏祭りも、毎日、雨の心配ばかりしていた。

それでも、多くの仲間の参加と協力で、15日までの日程を盛大裡におこなうこ

ことができた。

特に、最終日の15日は、盆踊りに入ってから、台風の影響で雨が降り、一時は中止もやあえないかと思われたが、雨も風もなんのそのと踊り続ける仲間もあり、結構、10時までやりきることができた。

火花大会は繰り延べせざるをえなかったが、天候が

不順であったにもかかわらず、今年も、釜ヶ崎夏祭りは、仲間の団結で成功した祭りとなったと思う。

夏祭りの期間中、見た仲間もたくさんいることが、鉄筋の組立ての裏演

がおこなわれていた。また、ゲーム、人生、山あり谷あり、として、一輪車にゴガの束を乗せて、こうパイをつけた足場板やハンズ状に丸木を打ち付けた障子の上げ押して運ぶという、日常の仕事にからめたものが、今年、初めておこなわれた。

仲間の死

本籍、住所、氏名不詳、年齢55歳の男、身長163センチ、体格普通、着衣青色ジヤンパー、白半袖シャツ、青色作業ズボン、遺留金品現金180円

右の者は、昭和60年9月30日午後5時ごろ、西成区萩之茶屋1-9-8飲食「まらく」店内にて発見されたもので、同日午後4時ごろ（推定）、同所において窒息死したものと思われる。身柄引取人不明につき、北斎場にて火葬に付したの

鉄筋の組立実演や新しく始め

られた一輪車を使つてのゲーム
について、特別に注意して仲間

の感想を聞いてまわったわけで
はないが、耳にし、目にとまっ

た二ことを報告しておきたい。
一輪車を使つてのゲーム、私

自身は見ていて、中々、かが
入った。そして、色々な仲間が

いる。ある仲間は、途中の障
害を全く自身を逃がして通りぬ

けた。これは実務的には正解だ
が、ゲームとしてはルール違反

一、二ことも改めてわかった。見
ている仲間の大多数からも、好

感を持って大かえられたと思う。
しかし、中には面白くなかつ

た仲間もいるようだった。
舞臺の前のゴザに座つて見て

いた六十才近くの仲間は、なん
で、あんな等級をつけるような

ことをする人や、とブツクサ文

句を言っていた。

それを聞いた、周りに座つて
いた四十前後の仲間二人が、マ

ア、ええやないか、ゲームやか
らで、こりなしてはた。

ゲームというものが優劣をき
かうものであるかぎり、年いっ

た仲間が言うように、等級をつ
けるというように面も確にある

そのゲームが、一輪車に荷を
のせて、デコボコや坂を乗りこ

えて進むという、土方格業につ
きものの仕事内容ということに

なれば、なおさら、そう感じら
れるかも知れない。

それを見た、仲間の年齢、体
力によつて評価がわかれたのか

も知らない。
年いっただ仲間は、もう以前の

ように一輪車を押せないことを
思つて、なんぞ等級をつけるよ

うなことを皆の前でする人や、

とふきげ人になつたのではない
かと思われぬ。

まだ体力に自身があつたり、
あんな一輪車押し、簡単たでき

るのと、金持を持って見ゆる仲
間は、ゲームとして楽しめたの

ではないか。
鉄筋の組立実演について、

多くの仲間が、長い時間、作業
のまわりで見つづけていたし、

組み立てが終つたあと、ハツカ
ーを借りて、結束を詰めてみる

仲間もけつこういたことでもめ
かるように、祭りの催しとして

好評のうちを受け入れられたも
のと思つた。

しかし、その場から、やや離
れたところでは、平ズボンの仲

間が、七分をはいた仲間をジロ
つておながら、オ、聴人さんが

いるやないか、どうせオシはア
ッコヤ、鉄筋やがなんじも、

なぞと思つたのをいつているこ
ろを見た。

本当に、釜にはいろんな仲間
がいてると思つた。

しかしながら、外から見ると
たとえば、南津町の飯場建設反

対運動が、釜の仲間のすべてを
なにもするかわからん連中とし

て差別していることを見てもめ
かるように、釜ヶ崎にすみ、釜

からの日雇いで仕事にいつても
のだけれども、土方であろうと

鉄筋助やであろうと、仮ワク大工
であろうと、年とつていようと

若いといえども、なんの区別な
く差別される。そして、格段の

努力をしないがぎし、先も見え
ている。いや、今の世が結構に

り、努力しても先は見えてる、
どうではないか。

お互いの違いは違ひとして、す
なわにオシめ、その上、でこり、

付けばなんのことはない、